

2014年度 事業報告書

経営心学委員会 委員長
風間 正信

1. 事業内容

- (1) 会員拡大
- (2) 2月経営事業『「千思万考」～考えに考え 考え抜け～』
- (3) サマーコンファレンス2014
- (4) 8月担当納涼例会『夏の思い出はディナーとともに』
- (5) 10月担当例会『「継往開来」～経営の心を承継し、未来の扉を開け～』

2. 所感

グローバル化が進み様々なものや考え方が流れ込み、経済、社会ともに急激に変化している中で、企業や地域が力強く発展する為にも、2014年度経営心学委員会では、人の成長が企業に発展をもたらし、企業が発展する事で地域や人を豊かにすると考え活動を展開してまいりました。

2月の経営事業では、情報伝達の向上により様々な情報を入手できる現在において、情報に惑わされることなく、物事の本質を見抜き、自らの進むべき方向を決める、決断をテーマに事業を構築させていただきました。そして、10月担当例会では、委員会活動の一年間の集大成として、経営の心をテーマに構築させていただきました。例会では、研究した結果として、会社で働く社員の皆様はもとより、お客様や地域の人を「愛する」という事、人は人との出会いで大きく変わる。支えられ支えるという「人とつながり」、自分の考え・想いを「貫く」という事が、この先どのような状況になっても力強い企業へ成長出来るとお伝えさせていただきました。この先、10年、20年経っても、一般社団法人長岡青年会議所メンバーの皆様の、企業が力強く成長し続けている為にも、皆様自信が、自分自身としっかり向き合い、見つめなおし、人として自分自身がどうあるべきかを考え、行動した先に、見えてくる経営の心というもの意識していただければと考えます。これからも「明るい豊かな社会の創造」に向けて、各委員会がそれぞれの特色を生かしたアプローチで活動して行きますが、これ程までに多くの青年経済人が集まっている一般社団法人長岡青年会議所ですので、企業に持って帰りやすい経営を学び、そして多くのメンバーと議論し、一社でも多くの企業が発展する事が、長岡の街が豊かになる為にも必要だと、この一年間、経営の委員長をさせていただいて感じました。

最後になりますが、このような経験の場を与えてくださいました佐田直人理事長に心より感謝を申し上げますと共に、ご指導くださいましたスタッフの皆様をはじめ、全メンバーの皆様に感謝申し上げます。そして、細かい所まで気を配り、支えてくれた委員会スタッフ、多くの時間を費やし尽力してくれたチーフをはじめとする委員会メンバーの皆様のおかけを持ちまして無事に一年間を終えられた事に感謝申し上げ、委員長所感とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。